



すずき ひろこ
鈴木 博子さん

病気の後遺症による左半身のまひで平成27年3月から車いすで生活。障がいのことを伝える講師や、FMラジオ番組のパーソナリティとしても活躍する

2 身体に障がいがある方

障がいがあってもなくても、お互いを理解し合うことが大切だと思います

車いすでの生活は、雪や雨で道が悪くなると外出が制限されるなど、不便なこともありますが「できることをやり楽しく生きよう」といろいろな支援を受けて、幸せに暮らしています。一口に障がいといってもさまざま。まずはどんな障がいがあるかを知っていただきたいですね。そうすれば、障がい者優先の駐車場は本当に必要な方のために空けておくといった行動につながると思います。お互いを知ること、もっと住みよい街になっただらうれしいです。

障がいの種類や内容、必要な配慮が分かる
心のバリアフリーガイドを配布中
配布場所 区役所(1階)、市役所3階障がい福祉課

3 ボランティアをしている方

**大変なことよりも
楽しいことの方が多いと感じています**

視覚に障がいのある方が通う事業所から自宅までの付き添いや、保護者が留守の間、知的障がいのある子どもの遊び相手などを行っています。自分のおばあちゃんのように慕ってもらえるのがうれしいです。障がいのある方との交流を通して、私自身が励まされたり、元気をもらったりすることがたくさんあるんですよ。みんなができることを、助け合える範囲ですすめ、助

かとう さちこ
加藤 幸子さん

退職をきっかけに、平成25年から、障がいのある方を支援するボランティア「地域ぬくもりサポーター」として活動する



障がいのある方の外出支援や話し相手など、生活を支援する
地域ぬくもりサポーターの出張登録会を開催
日時1/12(土)、13(日)10時~18時の間で随時
場所・費用 イオン新さっぽろ店(厚別区厚別中央2の5)。無料
問い合わせ 障がい福祉課 ☎211-2938 ※ボランティア報酬は1回500円

札幌を舞台に、車いすで暮らす主人公とボランティアとの交流を描いた映画
「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」が12/28(金)に公開

主演の大泉洋さんからのメッセージ

今回も多くの市民の皆さまに撮影にご協力いただき、本当にありがとうございました。実際に札幌で生まれ、暮らしていた鹿野靖明さんを演じさせてもらいましたが、僕自身演じながらも鹿野さんがとっても愛しくなる映画になりました。とても勢いのあるコミカルな映画に仕上がってますので、ぜひ映画館をご覧ください。



この映画は、市内ロケの誘致やサポートを行うことで、国内外に札幌の魅力を発信する市の取り組み「フィルムコミッション」の支援作品です。

監督:前田哲 出演:大泉洋、高畑充希、三浦春馬、萩原聖人、竜雷太、佐藤浩市ほか
劇場:シネマフロンティア(中央区北5西2ステラプレイス内)ほか

映画オリジナル手拭い
(非売品・縦70cm×横45cm)
を10人にプレゼント!



どちらかの色が当たります
申込はがき、ファクス、Eメール、プレゼント名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を記入し、12/21(金)必着)までに広報課(1階)へ。抽選

障がいのある方もない方も



みんなが支え合って 暮らせる街に



障がいの種別や程度によって、困っていることやどういった配慮を必要とするかはさまざまです。このページでは、障がいのある方や、そうした方々を手助けするボランティアの方にインタビュー。この機会に、誰もが暮らしやすい街について思いを巡らせてみませんか。

【詳細】障がい福祉課 ☎211-2936

1 内部障がいがある方

外見から分かりにくい障がいがあることを知ってもらいたいです



てらち けいこ
寺地 恵子さん

平成5年に解離性大動脈瘤を発症し、心臓機能障がいがある。障がいに関する講演会やヘルプマークの普及活動を積極的に行う

私は心臓に障がいがあり、少し動くだけでも疲れやすくて、何事もゆっくりに行動しなければなりません。例えば、長い間立っていることが難しかったり、信号が赤になる前に横断歩道を渡り切れなかつたりするんですよ。階段を上るのが遅いために後ろがつかえてしまったり、申し訳なく思うこともありましたね。私の障がいは見た目から分かり

にくく、自分からはなかなか言いつけさせませんでした。でも、こうした障がいを周りに伝えるヘルプマークが昨年10月に市でも導入され、身に着けるようになってからは、障がいがあることを分かってもらいやすくなりました。多くの方にこのマークの意味を知っていただき、見掛けただけでも温かく見守ってもらえるだけでも助かります。



内部障がいや難病など外見からは分からない障がいでも必要な方が身に着ける

ヘルプマーク

マークを見掛けただけ、席を譲る、困っているときに声を掛ける、災害時に手助けをするなど、できる範囲で必要な援助や配慮をお願いします。

▲裏面に、必要な支援の内容を書いたシールが貼れるようになっています

【広告】